

第 31 期 第 4 回静岡県青少年環境整備審議会会議録（要旨）

第 2 部会第 2 分科会（図書）

日 時	令和 4 年 9 月 12 日（月）午前 10 時から午前 11 時 55 分まで
場 所	県庁西館 8 階教育委員会議室
出席者 職氏名	委 員 小池千鶴（分科会長）、小澤豊、鎌野順子、西村正巳 事務局 社会教育課

1 受付、出席者の確認

2 定数確認

委員総数 5 人中 4 人の出席により、委員の半数以上が出席したため、審議会規則の規定に基づき、会の成立が確認された。

3 議事

(1) 優良図書推奨諮問に関する審議

分科会長：各委員の意見を踏まえながら、推奨可否、推奨対象、推奨基準を決定していく。

ア 図書名「ヒナゲシの野原で 戦火をくぐりぬけたある家族の物語」

(ア) 審議内容

委員：欠席の委員は推奨するとの意見。現在の世界情勢とも重ねて読むことができ、戦争というものを考えさせられる作品。内容が少し難しいので推奨対象は中学生、高校生。推奨基準は(1)(5)

委員：推奨する。ウクライナ侵攻が続く中、戦争の悲惨さとヒゲナシの花をモチーフにして、印象的に表現している。推奨に値する本。ただし文字が多くて小さく読みにくいかなという印象もある。推奨対象は中学生。推奨基準は(1)

委員：推奨する。文章は平易だが、内容が深い。言葉の重さを感じた。今起きているものとオーバーラップしてしまうが、過去の歴史を振り返るという意味において、何年経っても戦争における痛手は消えないということを中心に刻んで欲しい。亡くなった方や残骸をヒナゲシの花で弔う、未来永劫に続くような、アピールするような言葉があるのではないかと感じる。非常に感銘を受けた本。特に停戦中のクリスマスイブに互いの兵士が手を取り合って踊ったくだりは、本当は戦争なんかしたくないという大事なメッセージが込められていると感じる。内容が難しいところはあるが、推奨対象は中学生と高校生。推奨基準は(1)(5)

委員：ウクライナ戦争が続いている中だからこそ読んでもらいたい。この本は推奨するということで。推奨対象は中学生以上、推奨基準は(1)(5)でよろしいか。

委員：異議なし

(イ) 答申

- a 推奨可否 推奨する
- b 推奨対象 中学生以上
- c 推奨基準 (1)(5)

イ 図書名「ぼくは川のように話す」

(ア) 審議内容

委員：推奨する。他者への思いやりや多様性を理解するのに役立つ。油絵風の絵も個性的。推奨対象は小学校中学年。推奨基準は(2)

委員：推奨する。絵にインパクトがある。人を引きつける絵。言葉は短い絵が言葉を広げる。相乗効果の素晴らしさを感じた。一人ひとりはずごくエネルギーを持っている。それに寄り添う家族の包容力を感じる。だから子供は一步ずつ前に進んでいく。未来が明るくなる本。対象は小学校中学年。推奨基準は(2)

委員：推奨する。絵が印象的。優しい絵。吃音を川の流に例えているのが新鮮。川の流に例えることでスーッと入りやすい。父親の自然な寄り添いが伝わってくる。推奨対象は小学校中学年。推奨基準は(2)(5)

委員：委員の皆さんの意見を踏まえ、この本は推奨とし、推奨対象は小学校中学年以上、推奨基準は(2)(5)でよろしいか。

委員：異議なし。

(イ) 答申

- a 推奨可否 推奨する
- b 推奨対象 小学校中学年以上
- c 推奨基準 (2)(5)

ウ 図書名「「ハーフ」ってなんだろう？あなたと考えたいイメージと現実」

(ア) 審議内容

委員：欠席の委員については推奨するという意見。心理学や社会学などの枠組みやキーワードについてわかりやすく書いている。ハーフだけでなく、ジェンダーや障害など様々な問題にも触れながら説明していて、徐々に広い視野を持ち始める中学生や高校生に是非読んでもらいたい。推奨基準は(4)(6)との意見。

委員：推奨する。インタビュー形式でまとめ、あえて解答を出さずに自ら考えることを促すところがいい。また時事問題と絡めて過去の新聞記事があったりして読みやすくまとめられている。自ら考える力が身につく。推奨対象年齢は中学生。推奨基準は(2)

委員：推奨する。心が傷つけられたりすることなく、偏見をなくし、人権、多様性が認められる優しい社会を目指すことを学ぶいい本。多くの方に読んでもらい理解を深めてもらいたい。推奨対象は中学生、高校生。推奨基準は(2)(6)

委員：これは推奨するという事。推奨対象は中学生以上、推奨基準は(2)と(6)としたいがいかがか。

委員：異議なし

(イ) 答申

- a 推奨可否 推奨する
- b 推奨対象 中学生以上
- c 推奨基準 (2)(6)

エ 図書名「ぼくたちのスープ運動 小さな思いやりが世界を変える！」

(ア) 審議内容

委員：欠席の委員は推奨するという意見。実際にあったスूप運動がモチーフになった作品。ホームレス問題、小児がん、戦争の PTSD、過保護の問題など様々な内容が盛り込まれているが、非常に読みやすく、時折クスッと笑える文章で小学校高学年から読める。最後には涙も出た。推奨基準は(1)(2)が該当

委員：推奨する。他人への思いやりの心を育てる上でも役に立つ内容。ただボリュームがあり、イラストや写真もないことから、対象年齢は中学生。推奨基準は(2)

委員：推奨する。「がん」の治療で辛い状況の中でも健気に挑む子供の姿が描かれて、明るく立ち向かう姿には勇気をもらえる。また、グローバルな考え方を持ついいきっかけになるのでは。様々な人間模様が描かれているのは子供達にとって大切。内容として小学生には少し難しいかもしれないが推奨対象は小学校高学年、中学生。推奨基準は(2)(6)

委員：推奨するとし、推奨対象は小学校高学年以上、推奨基準は(1)(2)(6)としたいがよろしいか。

委員：異議なし

(イ) 答申

- a 推奨可否 推奨する
- b 推奨対象 小学校高学年以上
- c 推奨基準 (1)(2)(6)

オ 図書名「シマをなくしたシマウマとうさん」

(ア) 審議内容

委員：欠席の委員からは推奨するという意見をもらっている。「自分とは何か」というアイデンティティを考えさせられる深い話。大人も考えさせられる絵本。推奨対象は幼児と小学校低学年で、推奨基準は(2)(7)

委員：推奨する。絵がとぼけていて味がある。塞ぎ込んでいくシマウマとうさんがキリンと出会い、キリンを思いやり救うことで自分自身も救われる。他者のことを思い自分を前向きに成長させてくれる奥の深い話。推奨対象は小学校低学年、中学年、高学年。推奨基準は(2)(4)

委員：推奨にはあたらない。どの年齢を対象としているのかがわからない。幼児向きではない。大人向けの絵本。

委員：大人には面白い。子供に読み聞かせをするにはかみ砕かないと難しい。ただストーリー性を追っていく楽しさはある。誰しも自分が変わっていくときの不安はあって、それにどう対応していくのか、それを考えさせる。問いかけをしながら読み聞かせると面白いかも。味のある本。小さい子には難しいと感じる。小学校低学年くらいからなら読めるのでは。

委員：ひらがなと漢字が入り交じっている。「分かち書き」に一貫性がないところは気になる。

委員：幼児や小学校低学年には難しいが、こういう本もあっていい。推奨対象を小学校中学年以上からにして推奨する方針としたい。推奨基準は(2)(4)でいかがか。

委員：異議なし

- (イ) 答申
a 推奨可否 推奨する
b 推奨対象 小学校中学年以上
c 推奨基準 (2)(4)

カ 図書名「ミシシッピ冒険記（ぼくらが3ドルで大金持ちになったわけ）」

(ア) 審議内容

委員：推奨する。場面がめまぐるしく変わり、のめり込んで一気に読みしたくなる本。最近の子はゲームをすることが多いが、ゲーム等から離れて、この様な本に是非触れてもらい、読書の楽しさを感じてもらいたい。対象は小学校高学年。推奨基準は(2)(4)

委員：推奨する。読み応えがある本。当時のアメリカの時代の変化、息づかいが感じられる。知恵を出し合いながら、それぞれを尊重し、共鳴しながら成功していく。アメリカンドリームを感じる。新鮮味があり、多感期で感性が育まれている中学生くらいの世代にもこの本を読んでもらってフロンティアスピリッツを持ってもらいたい。仲間を大事にしながら自分自身が成長することを感じ取れるストーリー。対象年齢は中学生。推奨基準は(2)(4)

委員：読み応えがあり、物語の展開もワクワクする内容。楽しく読める。4人ともにすごく個性がはっきりしていて、様々なことを乗り越えていく。4人が悪い大人に立ち向かって最後にはどんでん返しがある。子供の飲酒喫煙シーンが気になり、推奨の可否については迷った。ただ、読み応えがあっていい本。ゲームの中の冒険ではなく、体で色々なことを感じて欲しいと思える本。

委員：夢、冒険、勇気というのものをこの物語の中で感じることができる。

委員：推奨とし、推奨対象は小学校高学年以上、推奨基準は(2)(4)とする。

委員：異議なし

- (イ) 答申
a 推奨可否 推奨する
b 推奨対象 小学校高学年以上
c 推奨基準 (2)(4)

キ 図書名「おじさんのぼうしはどこいった？」

(ア) 審議内容

委員：推奨する。絵も綺麗でカラフル。アメリカで読み継がれている本だけあって面白く気楽に読める。「分かち書き」も的確に示していて日本語習得にも役立つ。推奨対象は幼児。推奨基準は(3)

委員：推奨する。絵がとても綺麗。次は何?とページをめくる度に思わせてくれる本。おじさんの気の利いたセリフに優しさと思いやりを感じる。読み聞かせに向いている。推奨対象年齢は幼児と小学校低学年。推奨基準では(1)(2)が該当

委員：推奨する。絵が綺麗。黒い線が目立つ本で遠目に効く本。時系列がよくて、とてもわかりやすく、子供が追っていきやすい。推奨対象は小学校低学年、中学年。推奨基準は(7)

委員：これは推奨とし、推奨対象は幼児以上、推奨基準は(1)(2)(3)としたい
がいかがか。

委員：異議なし

(イ) 答申

- a 推奨可否 推奨する
- b 推奨対象 幼児以上
- c 推奨基準 (1)(2)(3)

ク 図書名「お月さんのシャーベット」

(ア) 審議内容

委員：欠席の委員は推奨するとの意見。内容もだが、見た目がとても不思議で
かわいらしい絵本。綺麗で幻想的、心を惹きつけられる画。内容も遊び
心があって読んでいて楽しい気持ちになる。絵が大半で字も大きく、平
仮名で書かれているので、幼児、小学校低学年でも問題ない。読み聞か
せにも向いている。推奨基準は(2)(7)

委員：推奨にはあたらない。どちらかというとな大人向けの本ではないか。ファ
ンタジー性あふれる内容で中身は面白く、絵も綺麗だが、メッセージ性
がわからない。楽しい本ではある。なぜ関西弁を用いているのかは疑問。

委員：推奨する。関西弁と古典的な西洋絵画にアンバランスさを感じるが、読
書への入口と考えると面白おかしくていい。漫画に近い発想を感じる。
そういう意味での発想を目覚めさせるためには面白い。子供達がクスッ
と笑い出しそうな本だと感じる。わかりやすく簡単な絵本。絵を楽し
んだり言葉を楽しんだりするにはいい。対象は小学校低学年。

委員：幼児向けではない。これはひねった本。ひねってあるとわかる子とわか
らない子がいる。みんながわかる本を与えたい。ひねってあるとどうし
ても大人の絵本。関西弁も気になるころではある。

委員：絵なら絵だけで、文章も文章だけならいい。それを合致した部分の中
でアンバランスが生じている。ただ、作者はそれを狙ってる。絵だけなら
綺麗で丁寧な絵本。

委員：物語のストーリー性がわからない。中高生であればとも思うが、それだ
と少し物足り合い。絵と文に少し無理を感じる。

委員：原作者の意図は成功しているのではないか。

委員：クスッとさせるのはいいのかもしれない。

委員：絵は写真のようで綺麗。

委員：豊かな感受性を高めるという点ではいいのかな。

委員：エアコンなども出てきて、今の生活に即した部分はある。ただ、主人公
がいないというのは子供にとっては入り込みづらいところではある。

委員：この絵本は親や先生が薦める本ではない。子供が見て「綺麗だ」「面白
そうだ」という興味をわかせるような絵が入っている。与える本ではな
く見つける本。他の本とは毛色は違い、味のある斬新な一冊。こういう
世界を感じてもらうにはいいのではないか。

委員：普段大人が薦める本を手にとらない子供に手に取ってもらいたいとい
う期待をこめて推奨するというので、推奨対象は小学校低学年以上、推
奨基準は(7)でいかがか。

委員：異議なし

(イ) 答申

- a 推奨可否 推奨する
- b 推奨対象 小学校低学年以上
- c 推奨基準 (7)

ケ 図書名「クモのアナンシ ジャマイカのむかしばなし」

(ア) 審議内容

委員：欠席の委員は推奨する。登場する動物たちに人間味を感じる。ズルをすると因果応報で悪いことも起きるといふ昔話らしい戒めのお話。対象は小学校中学年、高学年。推奨基準は(2)との意見。

委員：推奨する。クモのアナンシが、動物たちをだましたり、だまされる話。挿絵がユーモラスで、想像力をかき立てる絵。推奨対象は小学校低学年と中学年。推奨基準は(3)(6)

委員：推奨する。昔話のジャンルの中では古典的でグリム童話に近い。頑張るところなる、悪いことをするところなる、こういうことが起こった時にはこうしたらいいといった知恵、知識、教えみたいなものも入っていて読みやすい。小気味いい小説。倫理観を育むのにいい本。推奨対象は小学校低学年。推奨基準は(4)(6)

委員：絵も素晴らしく、ルビもふってあるし、小学校低学年から読めるのではないか。

委員：スタンダードな子供向けの本。文化の理解にもいい。

委員：昔話は埋もれている。伝承することは大事。この本は推奨するというところで、推奨対象は小学校低学年以上。推奨基準は(2)(3)(6)

委員：異議なし

(イ) 答申

- a 推奨可否 推奨する
- b 推奨対象 小学校低学年以上
- c 推奨基準 (2)(3)(6)

※ 静岡県青少年のための良好な環境整備に関する条例による推奨基準

- (1) 生命を尊重する心を育むもの
- (2) 他人を思いやる心や感動する心などを豊かな人間性を育むもの
- (3) 正しい知識や技能を習得し、活用する力を育むもの
- (4) 自ら学び、考え、責任ある行動がとれる資質を育むもの
- (5) 家族、地域、郷土を愛する心を育むもの
- (6) 社会生活に必要な良識と倫理観念を育むもの
- (7) その他特に青少年の健全育成に役立つもの

(2) 有害図書類指定に関する審議

緊急指定された次の図書類について報告を受け、確認した。

番号	種別	図書類名	発行所	指定日	通知番号
1	雑誌	るんるんナビマガジン APRIL. 2022 No. 237	(有)メディアックス	R4. 4. 11	教社第 35 号

2	雑誌	るんるんナビマガジン MAY. 2022 No. 238	(有)メディアックス	R4. 5. 9	教社第 92 号
3	雑誌	実話ナックルズ 月刊 6・7 月合併号	(株)大洋図書		
4	雑誌	るんるんナビマガジン JUNE. 2022 No. 239	(有)メディアックス	R4. 6. 6	教社第 146 号
5	雑誌	るんるんナビマガジン JULY. 2022 No. 240	(有)メディアックス	R4. 7. 11	教社第 230 号
6	雑誌	実話ナックルズ 月刊 8・9 月合併号	(株)大洋図書		
7	雑誌	るんるんナビマガジン AUGUST. 2022 No. 241	(有)メディアックス	R4. 8. 4	教社第 273 号

4 静岡県青少年のための良好な環境整備に関する条例の改正について
事務局より、博物館法の改正に伴う、引用条項の改正予定について報告を受けた。

5 閉会